

平成24年2月7日

法曹養成フォーラム ヒアリング資料

弁護士 青野博晃

(経歴)

- ・2006年3月 早稲田大学法学部卒業
- ・2006年4月 早稲田大学法科大学院入学(未修)
- ・2009年3月 同法科大学院卒業
- ・2009年9月 新司法試験合格 同年12月より新第63期司法修習生
- ・2010年12月 弁護士登録(東京弁護士会), 桜上水法律事務所入所

1 就職活動の状況

- ・ 都内及び近郊の中小規模法律事務所を対象に就職活動
一般民事, 刑事弁護に関心
日弁連ひまわり求人求職システム, 法科大学院時代の伝手などを活用
- ・ 桜上水法律事務所への入所が決まるまで

2 事務所の概要

- ・ 外部の先輩弁護士の支援・指導を受けつつ, 若手が各自独立して活動し, 事務所の経費のみを分担する共同事務所
- ・ 業務も, 事務所の運営についても所属弁護士全員で協議し, 支援弁護士の助言等を受けながら, 事務所方針を決定
- ・ 先輩弁護士との共同開催による無料法律相談会や事務所内勉強会を事務所全体で実施
- ・ 先輩弁護士の支援・指導による OJT の中で研鑽を積み, 自分の事務所を設立して独立を果たすというのが設立趣旨

3 開業当初と現在の状況

- ・ 開業当初: 修習指導担当との共同受任及び国選事件の受任などで収入
受任件数が少なく, 登録費用等の開業諸費用の支払いや収入の不安定さから, 修習時代の貯金を食いつぶしながら生活
- ・ 3月頃: 事件数も増し, 収入的に最低限の安定
徐々に個人事件や事務所事件が入り, 修習指導担当からの共同受任も増加
- ・ 夏頃: 事件数もさらに増加し, 業務範囲が広がり, 収入的にも安定
定期的な修習指導担当からの共同受任の誘い, 友人や士業関係, 先輩弁護士からの依頼
法科大学院での指導も開始
- ・ 現在: 売買代金請求, 交通事故, 家事, 相続, 破産, 労働等の一般民事, 中小企業の依頼事件, 刑事事件など。国賠訴訟や税務訴訟, 弁護団事件や医療過誤訴訟なども
可能な限り先輩弁護士との共同受任で OJT の機会を得よう努力
個人事件は事務所内の共同受任を原則
- ・ 今後について:
事件の窓口を自身で開拓し, 事件の安定的な受任及び顧問先等を得るのが課題
人身損害の分野(交通事故や医療過誤など)や IT に関わる法律分野に興味
弁護団や勉強会, 先輩弁護士との共同受任等を通して経験を増やし, 専門性の獲得を

4 現在の事務所環境について

- ・ 興味ある分野で自由に活動できて制限や干渉がなく, OJT による研鑽を基本としながら, 先輩への相談体制や定期的な勉強会もあるため, 非常に居心地が良い。事務所内の風通しも良く, 人間関係も良好。
- ・ 事務所の運営も自分たちで行っており, 将来の独立に向けて有意義であると感じている。

5 即独弁護士の課題

- ・ OJT の機会をどう確保するか
- ・ その他

以上